

基本的方向性 4

生涯を通じて挑戦し、多様な生き方ができるための教育

国全体でライフステージに応じた挑戦の機会の創出が求められています。

政府は成長戦略を掲げ、新しいことにチャレンジしやすい世の中の実現を目指しています。世界に羽ばたく子どもを後押ししたり(文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」など)、若者の起業や再チャレンジを促進したり(経済産業省「始動」など)、シニアを含む「社会人の学び直し」を推進したりと、多様な機会ある社会の構築へ舵を切っています。

岐阜市は、様々な機会の提供を通じて市民の皆さんの挑戦や生きがいを応援するとともに、誰もが社会の担い手となるための支援を充実して、生涯を通じて挑戦し、多様な生き方ができるための教育を進めます。

(基本的方向性4の各目標)

目 標	ページ番号
目標15 「やってみたい!」「やってみよう!」に応える機会の充実	P45
目標16 輝く個性をたたえ支援する取組みの推進	P46
目標17 青少年の居場所づくりや社会との接点を保つ取組みの推進	P47

(用語の解説)

- トビタテ！留学JAPAN: 文部科学省が展開する、日本の若者の海外留学への気運を醸成する官民協働の留学促進キャンペーンです。
- 始動: 経済産業省が主催する、起業家や大企業等の新事業の担い手に、国内研修や海外研修を実施する人材育成プログラムです。

目標15 「やってみたい!」「やってみよう!」に応える機会の充実

人は、日常から一歩踏み出して新しい何かに取り組むことで、大きく成長を遂げることができます。

美しいものを見て感動したり、興味関心から思うままに行動することを大事にして多様な経験を積むことにより、自分で見たり聞いたり触れたりすることでしか得ることのできない一次情報を獲得できます。そうした体験の蓄積によって、考え方や感性などの人の根幹となる部分が育まれます。

また、インターネットやバーチャルリアリティなどを介した間接的・模擬的な学びなど、近年の科学技術の発達によって様々な学びの可能性が広がりつつあります。企業等の知見も幅広く得ながら、体験を重視した様々な取組みにより、市民の皆さんの「やってみたい!」「やってみよう!」に応える機会の充実を図ります。

(具体的な取組み)

取組み名	資料編参照	複数の目標に掲載
イングリッシュ・キャンプ in GIFU	P62-60	
ぎふサイエンス・キャンプ	P62-61	
子ども司書養成講座	P63-62	
青少年会館	P63-63	目標17
スーパーシニア“ぎふっ子応援”事業	P55-26	目標4
学校跡地活用	P57-39	目標9～11

目標16 輝く個性をたたえ支援する取組みの推進

岐阜市にゆかりある人がスポーツや文化芸術など社会の様々な分野で活躍することを私たちは誇らしく感じます。

子どもも、そうした人々が自身にとって身近な環境において努力し技術を磨いた結果として、社会の中で存在感を発揮している事実は大いに勇気づけられるものです。技術を間近で見たり指導を受けたりすることは夢を膨らませることにもつながります。

そうした活躍を応援し、広く市民の皆さんに伝えるとともに、本人の技術や競技力の向上に向けた取組みにかかる経済的負担を軽減するなどして、輝く個性をたたえ支援する取組みの推進を図ります。

(具体的な取組み)

取組み名	資料編参照	複数の目標に掲載
岐阜市アスリート「夢・志」サポート事業	P63-64	
スポーツリーダー活用事業	P63-65	
ジュニアアーティスト・トップランナー支援事業	P63-66	

目標17 青少年の居場所づくりや社会との接点を保つ取組みの推進

学校や職場など、集団の中での人間関係に悩みを抱えたことなどをきっかけとして、不登校や、ひきこもりなどの状況に至ることがあります。

自分ひとりで悩みを抱え込み続けることにより、ますます状況が悪化してしまうこともあります。ひきこもり状態にある人が、一人で社会に復帰するのは容易ではなく、周りの支援が必要です。支援において重要なことの一つは、ひきこもり状態にある人にとって魅力的な居場所を地域に確保することです。

青少年会館を核に、“エールぎふ”との連携を強化するなどして、社会的自立支援に向けた青少年の居場所づくりや社会との接点を保つ取組みの推進を図ります。

(具体的な取組み)

取組み名	資料編参照	複数の目標に掲載
青少年会館	P63-63	目標15
“エールぎふ”との連携	P58-43	目標10・11